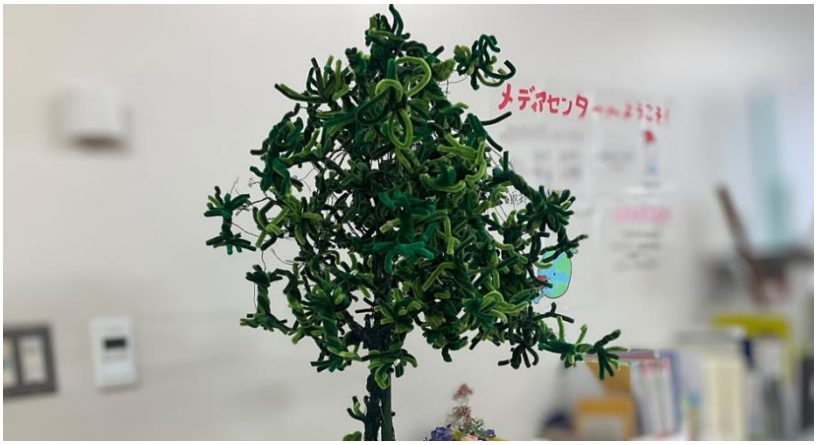
わたし、アナタ、min-na　　No.17

そのすがたがうれしい

メディアセンター編

2026年 11月9日　市立札幌開成中等教育学校便り
〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629
HP http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/

秩序とカオスから生まれる世界



今、メディアセンターのカウンターには、右の写真の木が置かれています。この木は何だと思いますか。

今年の 7 月 29~30 日、本校の生徒が中心となって「秩序とカオス展」という研究展示イベントが行われました。この木は、そのイベントの際に、会場に来たみなさんで作り上げたものなのだそうです。

学校だよりメディアセンター編で、このイベントと、写真にある木のことを紹介したいと思います。

◎「秩序とカオス展」とは



秩序とカオス展公式 SNS によれば、次のようなイベントだと紹介されています。

・自然の中に内在する多様な「美」を手がかりに、「秩序」と「カオス」という二つの視点から現象を捉え直し、メディア芸術の手法で可視化・体験化する市民参加型の展示プロジェクトです。
・自然や日常の現象を芸術・音楽・科学など分野横断的に見つめ直し、来場者との対話を通して日常の中に潜む『TOK（知の理論）』を見いだします。

会場の予約や設営、イベントのコンセプトまで、本校生徒を中心とする高校生が主体的に運営したことも、このイベントの大きな特徴でした。

展示当日、札幌市民交流プラザ SCARTS コートの白い空間には、アートストによる 14 作品が展示され、2 日間で 360 名もの来場があったようです。メディアセンターに運ばれた木は、針金だけであった枝が、来場者によって個性的な緑豊かな木となったものなのでした。

◎メディアセンターの木

こうしてできあがった木が、メディアセンターに運ばれてきました。このイベントを企画した生徒の一人がこう語っています。

「『本（ほん）』という字は、『木（き）』の根元に横線を加えてできたそうです。メディアセンターにある本の数々は知の根元であり、その根元から私たちも木のように成長していくのではないでしょうか。そういう意味では、この木はメディアセンターのシンボルとしてふさわしいのかもしれません。」

イベントでの学びを、本校のメディアセンターにつないでいただき、ありがとうございました。多くの生徒に、この木をみていただけたらと思います。

当日の会場と同じく、メディアセンターでも、この木に個性的な葉が付けられるように、モールを用意したいと思います。ぜひ、メディアセンターに足を運んでみてください。

◎「秩序とカオス」コーナー

せっかくなので、メディアセンターにある本の中から、「秩序とカオス」に関連する本をさがし、コーナーを作ってみました。

メディアセンターではたくさんの本を用意して、みなさんをお持ちしています。どんどん利用していただけるとうれしいです。



真ん中の小さな木は、秩序とカオス展で運営ボランティアをしてくれた、本校２年生が作ってくれました。